

事業報告

(1) 基本理念

①教育理念

社会や保健医療制度がめまぐるしく変動する昨今にあつてなお、深い洞察力とたゆまぬ探求心に基づく専門的知識・技術はもとより、豊かな感性と人間愛を兼ね備えた前途有為の医療専門職業人を育成することにより社会貢献を図ります。

(2) 総括

新型コロナウイルス感染症関連の対応として、専任教員及び非常勤講師によるリモート講義を実施。施設実習へ送る体制(PCR 検査、ワクチン接種)、学内実習の充実、教室の感染症対策など、変化した学校教育にスムーズに対応できた。併せて学内ネット環境の整備を行うことができた。

下の表のから、休学7名、退学12名であった。前年度と比較して休学が7名減少。退学者は1名増加したが、過去5年間の中で、前年度の次に少なかった。コロナウイルスの影響での経済面や学業面での退学はなかった。教職員のより一層、細やかなフォローや、おもと会ところと身体のヘルスケアセンターとの連携により、休退学が減少傾向にある。

①在校生の状況

学科		定員	の年度開始	休学	退学	年度末数
理学療法学科	昼間部	140名	140名	0名	4名	136名
	夜間部	120名	110名	1名	1名	108名
作業療法学科	昼間部	90名	83名	3名	4名	76名
	夜間部	90名	50名	0名	2名	48名
言語聴覚学科	昼間部	90名	84名	3名	1名	80名
介護福祉学科	昼間部	80名	46名	0名	0名	46名
全体		610名	513名	7名 (1.4%)	12名 (2.3%)	494名

受験生の確保については、前年度中止となった高校・予備校の先生方を対象にした学校説明会やオープンキャンパスを感染症対策を講じて実施し、全体的にコロナ前の受験生数を確保することが出来た。新たに広報委員会を発足し、広報コンサルティング業者、監修のもと、教員と広報担当職員による連携体制を構築し、広報を強化した。また、対面式とオンライン式のハイブリットで就職説明会を実施。リモート講義期間中でも求人情報を teams で発信した。

また、教育の質を担保するための『職業実践専門課程』関連について、職能団体や実習施設との教育課程編成委員会では、各学科・職種毎に現場が求める人材育成について活発な意見・情報交換する場を実現した。

②就職活動

コロナ禍により、下表のとおり、就職説明会の実施方法については第1回目に県内はオンデマンド、県外はライブ配信のいずれもオンラインで実施、2回目には県内のみ対面で実施した。

年度末には全員が就職して100%を継続して達成することができた。

◆就職説明会実施状況

就職説明会参加	県内	県外	合計	備考

第1回	20	58	78	県内オンデマンド、県外ライブ配信
第2回	32	-	32	県内のみ対面方式

(3) 人員配置と質の確保

①2021年度職員配置

学 科	定 数	配置数
学 院 長		1
副 学 院 長		1
教 務 部 長		1
理 学 療 法 学 科		12
作 業 療 法 学 科		12
介 護 福 祉 学 科		3
言 語 聴 覚 学 科		5
事 務 部		9
合 計		44

(4) 職業専門実践課程に係る委員会の実施状況

	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
		第1回	第2回
2021年度	2022年3月24日	2021年9月18日	2022年3月24日

①教育課程編成委員会 委員総数29名（外部12名 学内17名）にて実施

②学校関係者評価委員会 総数13名 委員4名 教職員9名

(5) 国家試験合格率

学科名	合格率(新卒)	全国平均
理学療法学科	85.8%	79.5%
作業療法学科	71.4%	80.5%
言語聴覚学科	87.5%	75%
介護福祉学科	70%	72.3%